

内閣

電報欄

相對性

山下鍛冶工場

既成シチオ賣却

ALFAIATARIA HIRATA

平田洋服店

珈琲四年請負者募集

不信任案葬る

る

東京十日發電

現政府反

対派(野黨)

より提出さ

れたる内閣不信任案は

本日議會に於て二四九

票對一八五票で否決さ

れた

尙今回

の如く日曜日に議事繼續

したるは日本議會史未嘗有のと

である

ある

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府十一日發電〕現國務卿

ケロング氏はクリーヴィング大統領

の任期満了と共に暫時政界を引

退して辭職する由

○狼群頻りに横行

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府十一日發電〕現國務卿

ケロング氏はクリーヴィング大統領

の任期満了と共に暫時政界を引

退して辭職する由

○狼群頻りに横行

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退

〔華府九日發電〕現市長

マホメット

寺院及郊外の丘上に

於て佛教徒とマホメット教派間

に激烈なる鬭争が繰り返され官憲は

機関銃にて鎮撫し約八十名を槍

東した因に兩派の死者は百十名

に達した

ケロング氏引退



母國便り

等率先して一萬五百通の請願書を集め、開港中の内會に提出し尙知事、府會議長、警視總監にも代表者が陳情した。

宙に迷つてゐる
壹萬參千圓

不景氣をかこつ年の潮に、獨り者が急死して、一萬三千圓の金が宙に迷つてゐる。

一二三一無職村松久兵衛(七五)

は、へんくつ者で、近所のつきあひもせぬ一人暮してあつたが

數日前から表戸が聞かないで

廿七日近所の者が開けてみると

久兵衛老人は火鉢にもたれたが

死んでゐた、警察で取り調べの

結果、四日ほど前に脳溢血で死

亡したものと判つた。なんすの

中から一萬三千圓の銀行預金と

現金百圓が出て來たが、老人に

は、身寄りも友人もないので、

處分に困つたこのお金は、一先

づ村役場にお預り……。

同飛行機の質能は重量千五百

封度、機長卅呎、翼長廿八呎、

中六呎、下翼廿四呎、翼型ブレ

ゲー十九型、支柱六本(中央二

ンチソ柱四本左右二本)施回機

長舟フイート、巾一フイート、

方向舵三平方フイート、昇降舵

四平方フイート、エアロソル十三

十馬力、速力百哩、プロペラ:

ピッチ三米、上昇力十分間三千

フィート、積載量八百封度、滯

車輪二フィート、發動機三百七

十馬力、速力百哩、プロペラ:

ピッチ三米、上昇力十分間三千

フィート、積載量八百封度、滯

車輪二フィート

ノ
線
各
物
產
要
主

事は日本人の大集闇をもつ驛が統計を一覽して何より心強い。尤も日本殖民が居るといふ一事が、産額の多い原因の總てでないのは勿論だが、又日本殖民の産出する農産物が侮りがたい額であるのも更めて言ふまでもある。

以上年五分は、本邦銀行協定

和率引下げに基き、本月初日より年四分五厘に低下された。

廿二日前カンボグランデへ出發

廿三日カンボグランデ滯在

廿四日午前同地發トレスラ

ゴアスへ後トレスラゴアス着

廿七日アラサツーパ發ペウル着

廿五六兩日アリアンサ各殖民地

巡り

昨年十二月四日の夜から降り

水は一日と増して、或場所で

は橋梁は押流され、全く交通遮

断の状態に陥つてゐるといふ。

仕事は賽の河原そのまゝの始末

は再び立つ勇氣もなく、濡れた晴天を待ち憧れてゐる。

島の草は愈々伸びる。

も萎れもせずに又根を下ろす、

心臓仕事、今では純農者も及ば

ぬ奮闘振りは敬服の外はない。

氏は年々八百乃至一千アローパ

餘の綿花を収穫して餘裕綽々で

ある。

× × ×

（二月十五日小賣相場）

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 七七〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 一二〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 一一〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 一〇〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 九〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 八〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 七〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 六〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 五〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 四〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 三〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 二〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 一〇、〇〇〇

精米 上 俵 九二、〇〇〇

全 下 〇、〇〇〇

